

「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」は世界共通の合言葉なんだって。身近な課題も、すべて「17の目標」につながってるんだね。

11 住み続けられるまちづくりを **政策提案**  
**通学路の「安心・安全対策」は急務**

追跡質問▶▶▶ 令和2年第1回、平成30年第3回定例会でも質問



通学路の「安全対策」のための路面標示を

**問** 生徒・児童の尊い命を守るための交通安全対策として、視覚効果を高めるグリーンベルト等の路面塗装・看板の設置を講じています。しかし、町民からは「通学路が迂回路の抜け道となり危険性が高まっている」との声があります。通学路の安全対策について伺います。

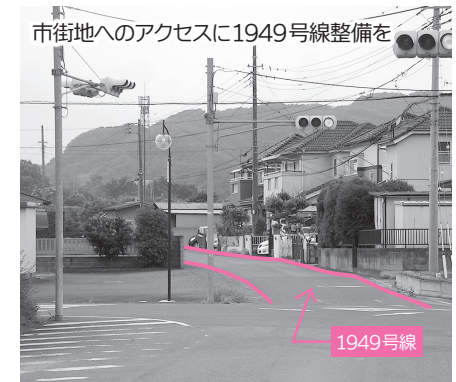
**答** 現在、様々な安全対策を講じていますが、徐行せずに走行する一部の危険なドライバーが見受けられます。今後は学校や関係機関との連携を密に行い、効果的な対策を進めます。

**交通安全**  
佐藤理美議員



11 住み続けられるまちづくりを **政策提案**  
**スマートICからの安全な道路整備を**

追跡質問▶▶▶ 令和2年第1回定例会でも質問



市街地へのアクセスに1949号線整備を

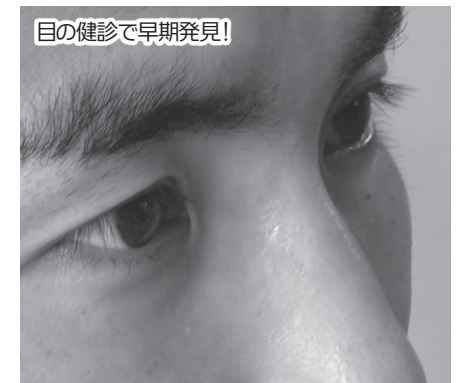
**問** 町道1949号線整備の進捗と、寄居スマートIC周辺道路の整備方針について伺います。また町道に関する請願のうち、採択されて未実施の件数と、町道整備の事業化決定までの順序は。

**答** 1949号線は関係機関と調整準備を行いました。進捗はありません。スマートIC周辺道路は今後の交通量や交通の流れの動向等を注視し検討します。また、未実施は5件で、事業化決定は緊急性や公共性等、総合的な見地から順次進めています。

**道路整備**  
保泉周平議員



3 すべての人に健康と福祉を **政策提案**  
**緑内障・帯状疱疹予防に費用助成を**



目の健診で早期発見!

**問** 緑内障は視神経に障害を起し、60歳以上では10人に1人と言われ、気付かず重症化し、失明原因の第1位です。帯状疱疹は水ぼうそうと同じウイルスで、80歳以上では約3人に1人が発症すると言われています。緑内障の健康診査追加と費用助成、帯状疱疹のワクチン接種費用助成について伺います。

**答** 健診項目に眼底検査があるため、緑内障項目は追加しません。検査費用、ワクチン接種費用助成については、調査・研究を進めます。

**早期発見**  
大澤博議員



議員が聞いた！今とこれから  
**一般質問**

6月定例会では16名中7名が登壇しました



町のさまざまな課題等について、議員が自身の提案も含めて、町に考えを聞くのが「一般質問」。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。



寄居町議会 議会中継  
 見たい会議や議員名を選んで視聴できます。  
 注) 公開までには、一定の期間を要します。

◀ **スマホで議会を見よう!**  
 傍聴しなければわからない議員の姿、いつでもどこでも映像で見られます。議場のリアルな雰囲気、ご覧ください。

ご存じですか? **SDGs**  
 エス・ディー・ジーズ



**Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)**  
**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

誰一人取り残さないようにするために、世界で取り組む**17の共通目標**。(寄居町でも、第6次寄居町総合振興計画後期基本計画において、『これからの「持続可能なまちづくり」には持続可能な開発目標であるSDGsの視点を取り入れていくこと』としています)。



※今号から、各議員の政策提案に関連する目標ロゴを掲載します。

11 住み続けられるまちづくりを **政策提案**  
**集客型観光施設でにぎわいを**



一般県道赤浜小川線の整備事業が進む

**問** 寄居町は、交通の利便性に恵まれながらも、人や車は長瀬・秩父が目的地で、単なる通過点に過ぎません。観光客を寄居町がキャッチして、経済効果を生み出す考えは。

**答** (仮称)ふかや花園プレミアムアウトレットのオープンや、一般県道赤浜小川線の開通が予定されていることから、今後、進出を希望する企業等があれば支援策を検討していきます。

**外貨獲得**  
権田孝史議員

